

世帯と人口
世帯数 843 世帯
男 835 人
女 933
合計 1,768
(R5.11.30 現在)

たぐちまち

令和6年1月1日 発行
田口新聞 No.85 (年度3号)
発行責任者: 田口町自治会長 岩崎富雄
編集責任者: 生涯学習奨励員 塩原隆明
前橋市田口町 461 ☎235-0326

新年のあいさつ

田口町自治会長 岩崎 富雄

明けましておめでとうございます。

昨年は皆様のご支援、ご協力により予定していた自治会行事を無事に行うことができました。厚く御礼申し上げます。

さて、今年は辰年、変革の年と言われます。まさに田口町にとっても変革の年と言えるでしょう。道の駅が開業し、その隣接地にはベイシア、カインズの出店が予定されています。

また、懸案となっていた「ほたるの里公園」も三月には完成予定です。田口町を取り巻く環境も大きく変化しています。皆様と知恵を出し合い、より良い田口町を作っていきたいと思います。

皆様にとっても今年がより良い年になりますよう心より祈念申し上げ挨拶いたします。



2024



道の駅に昇る初日

令和5年度 田口町ふれあい文化祭 R5.11.25~11.26

田口町ふれあい文化祭が昨秋開催され、主会場の公民館には玄人はだしの作品が展示されたほか、分散会場では、手打ちそばや野菜の販売、宝林寺では写経体験、悠々くらぶでも主会場同様の作品の展示、伊能宅のジオラマ館では田口町や道の駅を模した所に電車が走り子供たちが大喜びでした。また、分散会場をめぐるスタンプラリーも好評でした。



手芸作品



書道作品



絵画（一般）



絵画（児童）



絵手紙



写真



たから幼稚園園児の作品



スタンプラリー



分散会場（宝林寺）写経体験



分散会場（昭和の家）手打ちそば販売



分散会場（公会堂）野菜販売



分散会場（南雲宅）作品展示



分散会場（ジオラマ館）田口町のジオラマ



道の駅「まえばし赤城」のジオラマ



分散会場（塩原家住宅）外観見学



分散会場（政淳寺）萩原朔太郎墓所見学



分散会場（アリスの森）益子焼の食器など販売



分散会場（悠マくらぶ）住民の作品展示





10月5日 南橋地区敬老会 田口町からは寿会とクウ・ホア・フラフィの皆さんとカラオケに参加されました。



11月3日 ぐんまマラソン給水ボランティア
自治会、スポーツ協会、子ども育成会、その他協力者によって行われました。



11月15日 ふれあい・いきいきサロン
ヤクルト販売の健康管理士を迎えて健康講座が開催され、腸に関する理解が深まりました。



11月16～17日 宝寿会 秋の1泊旅行
茨城県水戸、那珂湊、笠間方面への旅行、久しぶりの1泊旅行で皆楽しそうでした。



11月21日 南橋中学校生徒と住民による橘山環境整備
生徒たちは橘山について等の講義を受けた後、巣箱、のぼり旗、草刈り、樹名板、ロープの各班に分かれてそれぞれの作業を教わりながら難なく成し遂げました。



11月23日 橘神社新穀感謝祭
五穀豊穰を感謝し、新米や野菜などを御神前に奉納し、農業をはじめとする諸産業の益々の発展を祈念する祭典が行なわれました。



12月18日 ふれあい・いきいきサロン
「田口はんどべらーず」と「ローゼズ」のクリスマス音楽を楽しみました。